



2022年10月21日/218号



幼稚園 048(794)3104

HPアドレス
http://wakuwaku-dokidoki.com

＜添付手紙＞
・11月～3月バス運行時刻表
・秋の遠足について

幼児期は基礎工事の時 ～やり直しがきかない幼稚園時代～

この度は教職員のコロナ感染でプレイデー・遠足の延期等で皆様には大変ご迷惑をおかけしました。今週には全員が復帰しました。又、子どもたちの風邪による欠席も落ちつき、いつも通りの園生活が戻りつつあり、ほっとしています。

さて、今回は過去に問題になった マンションの基礎工事(杭打ち)の偽装の問題と乳幼児期の子育ての関りに共通性があるという内容です。私のリスペクトする児童精神科医 佐々木正美先生の『子どもへのまなざし』より ご紹介します。(園長)

乳幼児期が基礎工事のときで、その後の時期を、たとえていくと小学校、中学校、高等学校、大学、あるいは大学院、留学などというのは、あとから造っていく建築の部分です。そういう意味からいって、小学校や中学校ぐらいが柱や床がもしもれませんし、高校ぐらいになりますと外装の工事とか屋根の瓦など、そんなものかもしれない。大学や大学院、留学なんていうのは、内装工事かもしれませんし、あるいはカーペットや家具がもしもれません。そうすると、あとからやるものほど、やり直しがきくということが、おわかりになるでしょう。カーペットなんか、あとからいくらだって、敷き替えができます。家具なんていうのも取り替えられるのです。けれども、いちど事があったとき、基礎工事がどくらい建物の命運を左右するかという事は、よくおわかりでしょう。修復不可能ということだ、であると思えます。

建物ならいったんこわして、更地にしてもう一回建て直すということもできます。でも、人間はそうはいきません。人格をつくるための乳幼児期の基礎工事をしこめて、大人になってから問題が生じてくるということは、どうせんあるでしょう。今日、そういう大人、大人ばかりでなく青少年もいなくありません。

あとからやるものなんかは、たとえば瓦が落ちてこちたて、りっぱな瓦をのせ直すことはできますし、家具などだったら、いつだって取り替えることができるのです。それとあなごように、大学なんていくつだって入り直すことができます。やり直すこともできます。でも、「あのときちょっと不十分だったから、もういちど幼稚園に入り直とう」なんてことは、まずできないのです。

そういう意味では、乳幼児期の育児は、どれほど意義の大きいことか、ひとりの人間の人格の基礎を決定するのですから。

テレビの普及などで、最近では人目につきやすい行為の価値ばかりが、言評される時代になってしまいました。だからこそ、こういう基礎をつくる仕事の意味が、いっそう大きくなってきていると思います。

早くいい結果をだそうとする。あるいは、大人のほうに目を向ける。そういう育児がよくないのです。そして今日の日本では、こういう育てられ方をしている子どもが、多くなってきていると思います。家庭で育てている子どもにして、保育園や幼稚園で育てている子どもにして、そういうことが多いのだという事は、私たちの認識としてたいせつなことだと思えます。

くり返して申し上げますが、子どもを育てるといことは、最高に価値のある、誇りのある仕事だと思えます。なぜかという、本当に価値のある仕事というものは、いまの時代とつぎの時代を生きている人たちがよりよく生きることができるよう、なにをするかということだ、と思うのです。つぎの時代を生きている子どもたちに、十分に愛されることの喜びを与えること、育児はそれと十分なのですね。人間は愛されることから、生きる喜びを感じはじめるのですから。

行事予定

- 25日(木) ピコカープ ラッコクラブ
- 29日(土) プレイデー
- 31日(月) 代イ休
- ※預かり保育は仕事の方のみ利用可能。
ご希望の方は園までご連絡ください。
○弁当・水筒持参

プレイデーについて

- ＜日時＞ 10/29(土) 10:30～12:30
- ご父母の見学は各家庭2名
- 通常保育(バス送迎・ランチあり)
- 預かり保育はありません
- 当日はマスク着用の上、ご家庭で検温してきてください
- その他、配布したプログラムやお願いの手紙をご確認ください。

おねがい

年長は色々な素材を使って七五三のあめ袋を作るための、素材を集めています。ご協力をお願い致します。
(ボタン・リボン・スパンコール・モール・毛糸・ちよ紙・ひも・和紙・障子紙・はざれ布・ビーズ)
※1/4(金)までをお願い致します

からだニュース

RSウイルス・ヒトメタニューモウイルスが流行しているようです。

